

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、当院脳神経内科で実施している研究へご協力をお願い

#### 1. 研究課題名

筋萎縮性側索硬化症診断における反復刺激試験漸減応答と神経伝導検査所見の有用性に関する検討

#### 2. 対象となる方

2016年9月～2021年3月までに当院脳神経内科を受診された筋萎縮性側索硬化症患者さん

#### 3. 研究の目的

当院で筋萎縮性側索硬化症（ALS）と診断され、反復刺激試験の実施歴のある患者さんを対象に、その試験結果と神経伝導検査の結果を検討することを目的としています。この研究の成果はALS患者さんの早期診断の実現に役立つものと考えられます。

#### 4. 研究期間

2021年1月（倫理審査委員会承認後）～2023年3月31日（予定）

#### 5. 研究に使用する試料・情報の種類

診療情報等：診断名、生年月日、性別、既往歴、発症時年齢、初発症状、臨床症状、呼吸機能、反復刺激試験結果、神経伝導検査結果、針筋電図検査結果 等  
試料：なし

#### 6. 研究組織

当院のみでの研究になります。

#### 7. 研究責任者

広島市立広島市民病院脳神経内科 副部長 杉本太路

#### 8. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたうえで使用します。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院脳神経内科 杉本 太路